

文化財（国登録有形文化財）の登録について

登録される文化財建造物の概要は以下のとおりです。（※下線は用語解説あり）

■今回答申される文化財建造物（兵庫県分）7件・5箇所

（1）旧大和屋旅館（きゅうやまとやりよかん） 1棟

所在地：兵庫県豊岡市城崎町湯島字中409

特徴等：湯の里通りに面する木造三階建の旅館で、正面のガラス戸や高欄が景観を良好に形成する。

（2）蓮成寺本堂（れんじょうじほんどう） 1棟

所在地：兵庫県豊岡市城崎町湯島字御所452

特徴等：城崎温泉山寄りに境内を構える真宗寺院。昭和8年建立の大本教但州別院鶴鳴殿を移築したもので、正面西端に花頭窓を穿（うが）ち特徴ある外観を形作る。

（3）本住寺本堂（ほんじゅうじほんどう） 1棟

所在地：兵庫県豊岡市城崎町湯島字長崎493-3

特徴等：内部を全て格天井とし、向拝臺股の彫刻は播州飾磨彫の松本一門の作。

（4）うめのや遊技場（うめのやゆうぎじょう） 1棟

所在地：兵庫県豊岡市城崎町湯島字長崎784

特徴等：ガラス戸や高欄の意匠やモルタル仕上げの外観に昭和初期の特徴を留める。

（5）城崎温泉ロープウェイ駅（きのさきおんせんろーぷうえいえき） 3棟

所在地：兵庫県豊岡市城崎町湯島字寺ノ谷806-1

特徴等：温泉街を一望する大師山山頂への便を図るために敷設されたロープウェイの駅舎。関西電力初代社長太田垣士郎の支援を得て建設された。鉄筋コンクリート造で、ヴォールト状の屋根は緩やかな曲線を描き、シンプルな外観が景観になじんでいる。

■答申が行われる建造物の概要

<全国>

	新規登録	累計
登録数	244件	11,507件
関係市町村	80市町村（区）	904市町村（区）
関係都道府県	38都道府県	47都道府県

<兵庫県>

	新規登録	累計
登録数	7件（5箇所）	657件（187箇所）
関係市町村	1市	30市町

○登録有形文化財登録説明（１－１）

名 称：旧大和屋旅館（きゅうやまとやりよかん）

所在地：兵庫県豊岡市城崎町湯島字中４０９

年 代：昭和２年／昭和４０年頃改修

登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

特徴・評価：湯の里通りに北面する木造３階建ての旅館。間口三間、切妻造とし、２、３階正面側は床の間、床脇、付書院を備えた客室で、建具や欄間に繊細な意匠を見せる。正面に縁を廻らし、ガラス戸を建て、内に高欄を設けた外観が、温泉街の街路景観を良好に形成する。

備考（調査等）：建築年代は宿帳による。旅館から小物屋を経て、現在は旅館社宅として使用されている。

○登録有形文化財登録説明（２－１）

名 称：蓮成寺本堂（れんじょうじほんどう）

所在地：兵庫県豊岡市城崎町湯島字御所４５２

年 代：昭和１１年／昭和５７年頃改修、平成１９年増築

登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

特徴・評価：城崎温泉山寄りの境内に南面する真宗寺院本堂。昭和８年建立の大本教但州別院鶴鳴殿を移築し向拝と下屋を付したもので、小屋組はキングポストトラスである。西側に一列室を設けたため、向拝が中心よりずれ、西端に花頭窓を穿ち特徴ある外観を形作る。

備考（調査等）：蓮成寺は、延宝５年（１６７７）の創建で、宝暦年間（１７５１～１７６３）には当地に所在した。建立年代は寺蔵文書「本殿再建許可書」による。

○登録有形文化財登録説明（３－１）

名 称：本住寺本堂（ほんじゅうじほんどう）

所在地：兵庫県豊岡市城崎町湯島字長崎４９３－３

年 代：昭和６年／平成１１年増築

登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

特徴・評価：城崎温泉街山寄りの境内に南面する本堂。背面中央間に須弥壇、右脇間に開祖の壇、左脇間に位牌堂をそれぞれ張出す。堂内は全て格天井で内陣は折上格天井で荘厳し、来迎柱にも獅子鼻・獏鼻を飾る。向拝の墓股の龍の彫刻は播州飾磨彫の松本一門の作。

備考（調査等）：本住寺は、天文７年（１５３８）創建の法華宗真門流寺院。寛政９年（１７９７）に当地へ移る。建立年代は、来迎柱刻印による。彫刻師は釣義正である。

○登録有形文化財登録説明（４－１）

名 称：うめのや遊技場（うめのやゆうぎじょう）

所在地：兵庫県豊岡市城崎町湯島字長崎 7 8 4

年 代：昭和前期

登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

特徴・評価：大谿川から一区画北の街区の角地に建つ。切妻造平入で、一階に遊技場や舞台を設け、二階を居室とする。正面は2階にガラス戸を建て高欄を設け旅館らしい意匠を見せ、妻面はモルタル仕上げとする。昭和初期の特徴をよく留め、景観に寄与している。

備考（調査等）：建築年代は大正 1 4 年北但大震災後の建築との伝承による。もと旅館であった。

○登録有形文化財登録説明（５－１）

名 称：城崎温泉ロープウェイ山麓駅（きのさきおんせんろ一ふうえいさんろくえき）

所在地：兵庫県豊岡市城崎町湯島字寺ノ谷 8 0 6 - 1

年 代：昭和 3 7 年

登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

特徴・評価：温泉街を一望する大師山山頂への便を図るため敷設されたロープウェイの起点駅舎。鉄骨造の駅舎と鉄筋コンクリート造の乗降場からなる。乗降場は東に地階付の機械室を設け、ヴォールト状の屋根は緩やかな曲線を描き、両側に梁を延ばして庇を受ける意匠とする。

備考（調査等）：地元出身で、黒四ダム建設などに手腕を発揮した関西電力初代社長太田垣土郎氏の支援を得て建設された。設計・施工は安全索道株式会社、施工は但成建設。

○登録有形文化財登録説明（５－２）

名 称：城崎温泉ロープウェイ温泉寺駅（きのさきおんせんろ一ふうえいおんせんじえき）

所在地：兵庫県豊岡市城崎町湯島字寺ノ谷 8 0 6 - 1

年 代：昭和 3 7 年

登録基準：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

特徴・評価：ロープウェイの中間駅舎。鉄筋コンクリート造で、間口 1 0 メートルと広く、1 階にホールと駅務室、2 階には中央と北側の温泉寺側にも乗降場を設ける。乗降場は吹放ちで、傾斜に応じて柱を延ばし、ヴォールト状の屋根を架けるシンプルな外観。

○登録有形文化財登録説明（５－３）

名 称：城崎温泉ロープウェイ山頂駅（きのさきおんせんろーぷうえいさんちょうえき）

所在地：兵庫県豊岡市城崎町湯島字寺ノ谷８０６－１

年 代：昭和３７年

登録基準： 一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

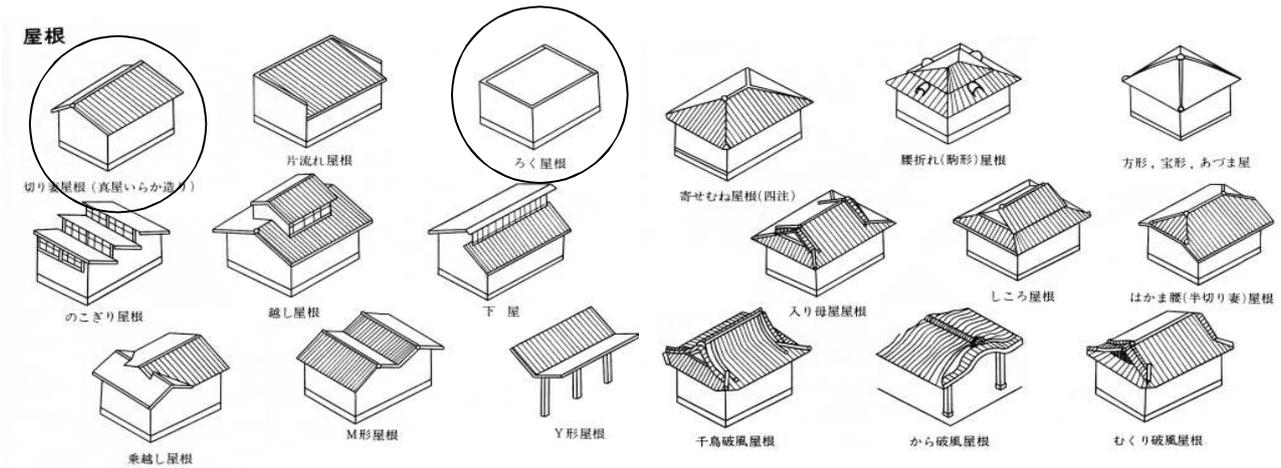
特徴・評価：城崎温泉街から大師山山頂へのロープウェイの終点駅舎。西は２階建て、運転室や電気室など諸室を設ける。乗降場の構造は他の駅舎と同様であるが、西側は陸屋根で展望台を設ける。景観に配慮された外観で、山頂の景観を良好にかたちづくる。

【参考】登録文化財となっている豊岡市城崎町の建築群

- ① 三木屋 2棟 (H26.10.7登録)
- ② ゆとうや旅館 6棟 (H27.8.4登録)
- ③ 大谿川橋梁群 5基 (H27.11.17登録)
- ④ 旧城崎郵便局 1棟 (H27.11.17登録)
- ⑤ 小林屋旅館 1棟 (H27.11.17登録)
- ⑥ 西村屋本館 3棟 (H27.11.17登録)
- ⑦ 新かめや本館 1棟 (H27.11.17登録)
- ⑧ 温泉寺薬師堂 1棟 (H27.11.17登録)
- ⑨ 極楽寺本堂 1棟 (H27.11.17登録)



今回候補物件と既登録文化財の位置

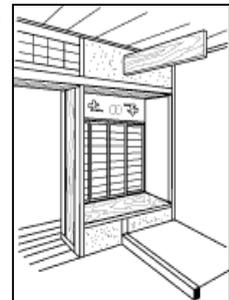


1 旧大和屋旅館

■切妻造(きりつまづくり) 切妻屋根(棟を頂点としてふたつの傾斜面が合わさって三角形をつくる屋根)をもった建物の形式。
→上図

■床脇(とこわき) トコの、違い棚などを設けるところ。

付書院



■付書院 (つけしょいん) 書院造りの床の間から直角に縁側に張り出して設けられた装飾的な出窓。
→右図

■高欄 (こうらん) 建物の縁, 須弥壇などの端にある手すり, 欄干。

2 蓮成寺本堂

■向拝(ごはい) 仏堂や神社の本殿・拝殿の前面中央に、突出して設けられた吹放しの部
■下屋(げや) 主屋から差しかけてつくり出した小屋根、またはその下の建物部分。

■小屋組(こやぐみ) 建物の屋根部分の骨組。

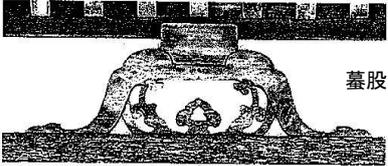
■キングポストラス 下弦が三角形の底辺を、上弦が三角形の2辺を構成し、三角形の頂点から下弦に向けて垂直材を備える、もっともシンプルなトラス橋である。垂直材をキングポスト(真束、しんづか)といい、下弦とともに引張力がかかる。

■花頭窓 火灯窓・花頭窓は、おもに日本の、寺社建築・城郭建築・住宅建築などに見られる、上枠を火炎形(火灯曲線)または、花形(花頭曲線)に造った特殊な窓である。

3 本住寺本堂

■須弥壇(しゅみだん) 仏教寺院において本尊を安置する場所であり、仏像等を安置するために一段高く設けられた場所。

■格天井(ごうてんじょう) 格縁と格間とよりなる天井。格縁を十字に組み、格間は普通正方形。

- 折上格天井(おりあげごうてんじょう) 四周から湾曲した支輪を立ち上げ、回り縁、格縁などを用いて仕上げた天井。
- 内陣(ないじん) 神社の殿内および仏寺の堂内で、御霊代(みたましろ)や本尊を安置する場所。
- 荘厳(しょうごん) 柱や壁などを金箔や彩色などを用いて、美しく装飾すること。
- 来迎柱(らいごうばしら) 須弥壇の背後にある来迎壁(らいごうへき)と呼ばれる壁の両端にある円柱。
- 獅子鼻・猿鼻(ししばな・ばくばな) 虹梁、頭貫の端部にある彫刻を木鼻といい、これが、獅子や猿の頭部や上半身を現した形状となったもの。他に象や麒麟などの形状をしたものもある。
- 向拝(ごはい) 仏堂や神社の本殿・拝殿の前面中央に、突出して設けられた吹放しの部分。参詣者の礼拝のための空間。
- 臺股(かえるまた) →右図 二つの横木の間に入れて、上方の横木を受けよう形部材。台形の斜辺を繰りこむ。 臺股
- 法華宗真門流 日蓮を高祖とし、日真を派祖とする、日蓮門下の一派。総本山は本隆寺(京都市上京区)。

4 うめのや遊技場

- 切妻造(きりつまづくり) →上図 切妻屋根(棟を頂点としてふたつの傾斜面が合わさって三角形をつくる屋根)をもった建物の形式。
- 平入(ひらいり) 建物の平の側に入り口のあること。(→妻入)
- 高欄(こうらん) 建物の縁、須弥壇などの端にある手すり、欄干。

5 城崎温泉ロープウェイ駅

- ヴォールト アーチの形状をした屋根や天井。かまぼこ形天井。
- 太田垣士郎(おおたがきしろう)(1894-1964) 昭和の実業家。黒部ダム建設で有名。兵庫県城崎郡城崎町(現・豊岡市)生まれ。関西経営者協会会長、近畿圏整備審議会会長、関西経済連合会会長、電気事業連合会会長、産業計画会議(松永安左エ門主催)委員などを歴任。また日本体育協会に請われて協会財務委員長に就任し、1964年東京オリンピック開催資金調達の総責任者を務めるなど多方面で手腕を発揮した。
- 陸屋根(ろくやね) →先頭頁図 屋根面が平坦な形をした屋根。

都道府県別登録有形文化財(建造物)登録数 7月21日答申分含む

都道府県	登録数	都道府県	登録数
大阪	683	秋田	191
兵庫	657	島根	186
京都	514	福井	182
長野	509	山形	181
愛知	497	徳島	178
新潟	455	福島	175
香川	397	埼玉	172
滋賀	396	熊本	166
東京	368	北海道	145
群馬	335	福岡	143
岡山	290	宮城	137
茨城	285	富山	132
高知	272	長崎	125
奈良	263	鹿児島	121
石川	260	愛媛	120
栃木	240	佐賀	106
千葉	239	青森	103
岐阜	239	山梨	101
神奈川	238	山口	96
広島	236	岩手	92
三重	235	宮崎	87
静岡	223	沖縄	82
大分	223	2県にまたがる物件	-2
鳥取	222	合計	11,507
和歌山	212		

兵庫県国登録有形文化財 件数・箇所数

平成29年7月21日 答申まで

No.	市町名	件数			箇所数		
		登録件数	抹消件数	現在件数	登録箇所数	抹消数	現在数
1	豊岡市	107		107	21		21
2	神戸市	101	15	86	53	6	47
3	姫路市	58		58	11		11
4	朝来市	53		53	12		12
5	尼崎市	42		42	10		10
6	加古川市	36		36	8		8
7	篠山市	32		32	5		5
8	猪名川町	28		28	2		2
9	川西市	20		20	3		3
10	加西市	20		20	6		6
11	三木市	19		19	3		3
12	西宮市	21	5	16	7	1	6
13	加東市	16		16	4		4
14	丹波市	15		15	5		5
15	西脇市	12		12	2		2
16	たつの市	12		12	4		4
17	南あわじ市	11		11	3		3
18	洲本市	11		11	2		2
19	高砂市	10		10	8		8
20	宝塚市	10	1	9	6	1	5
21	佐用町	9		9	1		1
22	明石市	7		7	6		6
23	福崎町	5		5	2		2
24	新温泉町	5		5	1		1
25	芦屋市	5		5	3		3
26	香美町	4		4	1		1
27	三田市	3		3	2		2
28	多可町	3		3	2		2
29	太子町	2		2	1		1
30	淡路市	1		1	1		1
合計		678	21	657	195	8	187

※ゴチックは今回関係市

旧大和屋旅館(豊岡市教育委員会提供)



01全体外観



02北側外観

蓮成寺本堂(豊岡市教育委員会提供)



01南面外観(正面)



02外陣

本住寺本堂(豊岡市教育委員会提供)



01 南面外観(正面)



02 内陣・須弥壇

うめのや遊技場(豊岡市教育委員会提供)



01北面・西面外観



021階 遊技場

城崎温泉ロープウェイ駅(豊岡市教育委員会提供)



01山麓駅 北面外観



02山麓駅 西面外観



03温泉寺駅 北面外観



04南面外観



05山頂駅 東面外観